

府立病院機構職員の非公務員化と府職員の早期引き上げを撤回し、政策医療の推進と安心・安全の医療の確立を

「大阪府立病院機構の新たなマネジメント戦略」についての見解

2010年1月28日
大阪府立病院機構労働組合 本部執行委員会

- 1. 大阪府立病院機構は、1月13日に開催された大阪府戦略本部会議で法人職員の非公務員化や府の派遣職員の府への引き上げ、職員のプロパー化などの「大阪府立病院機構の新たなマネジメント戦略」(以下「マネジメント戦略」とする)の説明を行った。
大阪府は、全国に先駆け府立5病院を独立行政法人(公務員型)にし、今回、国の法律にさえない公務員型から非公務員型に移行することは、府の責任を放棄し、民営化への布石であり断じて許されない。
今、「公立病院改革プラン」により、病院の統廃合、民営化、独立行政法人化がすすめられ、地域医療の崩壊が始まっている。今こそ、公立病院をまもり地域医療の再生が求められているときに、時代に逆行していると言わざるをえない。
2. 「マネジメント戦略」は昨年、橋下知事が府立の5病院の職員を公務員型から非公務員型にし、府の派遣職員を早期に引き上げるよう、検討を指示し病院機構が策定した。
「マネジメント戦略」では、①各病院の自律化として、職員の給与、リース代の府負担分を国基準にする②職員のプロパー化とし、平成22~25年度でプロパー職員を13人から103人増やし、府派遣職員を116人から23人に減らす③平成24年度当初に非公務員化の制度の導入④経営改善による施設の充実を挙げている。
しかし、7対1看護体制導入後、成人病センターでは、2年間で6割の看護師が退職し看護師の満足度は20%台となりメンタルヘルスで休む看護師が増大した。どの病院も看護師不足が深刻で、夜勤が月10日を超える病院も出ている。看護学生の間では、府の病院に勤くと「廃人になる」とさえささやかれている。非公務員化は、このような今でも過酷な労働実態をより深刻にし、看護師不足に拍車がかかり、日本一の病院どころか、病院の存続さえあやぶまれる事態となるだろう。また、目標管理の強化、成績主義の導入はチーム医療を破壊し、モチベーションの低下となり離職につながることは明らかである。
3. 病院機構は非公務員型への移行の考え方として「医療環境の変化に柔軟に対応できる」としているが、「現在の公務員型でどんな問題点があるのか」との追及には答えていない。また、非公務員型に移行するには、今の法人を一旦解散し、新たに設立の手続きが必要であり、経費もかなり国の法改正をしなければならぬ。病院機構は課題として人材確保、特に看護職の離職・新規雇用への影響があるとデメリットも認めており、非公務員化するメリットは何もない。府の派遣職員の一挙引き上げ、現業職員の非常勤化・委託化は、低賃金・不安定雇用労働者を増やし、働きがいのない職場をつくり、安心・安全の医療を脅かすものである。
4. 成人病センターの現本庁舎付近に建て替えを強引に推し進め、非公務員化、府職員の早急な引き上げと橋下知事の現場を無視したトップダウンのやり方は、府民・職員に理解が得られない。
自治体病院の役割は、医療水準の向上、高度専門医療、不採算医療、地域に不足する医療の補完などであり、府の施策と切り離すことはできない。そのことから、非公務員化と府職員の引き上げには道理がなく反対である。
私たちは、大阪府立病院機構が職員の身分・賃金・労働条件に重大な影響を及ぼす内容にも関わらず、病院労組との協議や職員への説明もなく戦略本部会議に提示したことに抗議するとともに、「マネジメント戦略」を撤回し、府立の病院として政策医療の推進と安心・安全の医療の確立に努めるよう強く求める。

大阪府立病院機構の新たなマネジメント戦略
非公務員型、府派遣職員の大規模な引き上げをねらう

「戦略」を撤回し、政策医療の推進と安心・安全な医療の確立を

大阪府立病院機構は、1月13日に開催された大阪府戦略本部会議で法人職員の非公務員化や府の派遣職員への引き上げ、職員のプロパー化などの「大阪府立病院機構の新たなマネジメント戦略」(以下「マネジメント戦略」とする)の説明を行い、同日大阪府立病院労組に対しても説明を行いました。
この「マネジメント戦略」は昨年、橋下知事が「府立の5病院を公務員型から非公務員型に、また大阪府の派遣職員を早期に引き上げられないか検討せよ」と指示し、病院機構が策定しました。
病院労組では、これに対して公務員型でも問題がなく、職員の努力で不良債務も確実に減少させている、また事務・現業部門における大阪府からの派遣職員を一方的に引き上げないことを申し入れていました。
「マネジメント戦略」では、今後の重点方向を確実に実行する組織、府立として必要とする政策医療を確実に実行する組織づくりのために、①各病院の自律化として、職員の給与、リース代の府負担分を国基準にする②職員のプロパー化とし、平成22~25年度でプロパー職員を13人から103人増やし、府派遣職員を116人から23人に減らす③平成24年度当初に非公務員化の制度の導入④経営改善による施設の充実を挙げられています。
また、今後の重点方向を確実に実行する組織、府立として必要とする政策医療を確実に実行する組織づくりのために、①各病院の自律化として、職員の給与、リース代の府負担分を国基準にする②職員のプロパー化とし、平成22~25年度でプロパー職員を13人から103人増やし、府派遣職員を116人から23人に減らす③平成24年度当初に非公務員化の制度の導入④経営改善による施設の充実を挙げられています。
病院機構は非公務員型への移行の考え方として「医療環境の変化に柔軟に対応できる」としているが、「現在の公務員型でどんな問題点があるのか」との追及には答えていない。また、非公務員型に移行するには、今の法人を一旦解散し、新たに設立の手続きが必要であり、経費もかなり国の法改正をしなければならぬ。病院機構は課題として人材確保、特に看護職の離職・新規雇用への影響があるとデメリットも認めており、非公務員化するメリットは何もない。府の派遣職員の一挙引き上げ、現業職員の非常勤化・委託化は、低賃金・不安定雇用労働者を増やし、働きがいのない職場をつくり、安心・安全の医療を脅かすものである。
私たちは、大阪府立病院機構が職員の身分・賃金・労働条件に重大な影響を及ぼす内容にも関わらず、病院労組との協議や職員への説明もなく戦略本部会議に提示したことに抗議するとともに、「マネジメント戦略」を撤回し、府立の病院として政策医療の推進と安心・安全の医療の確立に努めるよう強く求める。

公務員型の問題点には答えられず

現在の公務員型での問題点の追求に答えることができない。病院機構は非公務員型への移行の考え方として「医療環境の変化に柔軟に対応できる」としていますが、

「長期組合員・入学卒業(小・中学校)祝い」「個人賠償責任共済」「シニア共済」の取扱について

Table with 2 columns: 給付対象の方 (小学校・入学, 中学校・入学, 中学校・卒業, 20年(長期組合員), 30年(長期組合員)) and 2003年4月2日~2004年4月1日生, 1997年4月2日~1998年4月1日生, 1994年4月2日~1995年4月1日生, 1989年4月2日~1990年4月1日, 1979年4月2日~1980年4月1日. Includes a note: ※給付申請書の申込期限 2010年3月1日まで(厳守)

シニア共済 新規加入

(新規加入要件)
(イ)①新たに退職する50歳以上(2010年4月1日現在、セット共済加入者は2010年7月1日現在の年齢)の組合員で、
②今回、府職労退職者会に同時入会される方
(ロ)再任用で初めて組合員となった方です。なお、組合員で定年退職し、再任用される場合は引き続き府職労加入が前提です。
(共済期間)
①毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間です。ただし、現在セット共済加入者は6月末までの契約期間が残っていますので、今回は2010年7月1日から2011年3月31日の9ヶ月契約となります。
②再任用により新たに組合員となった方は、翌年4月1日からの加入となります。
(共済内容)
リーフレット記載のとおり(資料請求があるたびに職場に送付します)
(申し込み)
①「シニア共済新規加入申込書」に必要事項を記入して、掛金を添えて
②「府職労退職者会加入申込書」に必要事項を記入して、初年度会費(2010年7月までの分)1,000円を添えて
※①と②を一括して本年2月19日(金)までに府職労退職者会に申し込んでください。
※「府職労共済」の退職金別金の給付請求(再任用される方も含む)も忘れずに手続きを行ってください。
※シニア共済は、退職前(1月~2月中)にしか加入できませんので、今回必ず手続きをしてください。
⑤申込方法 「個人賠償責任共済加入申込書」に必要事項を記入して、掛金を添えて分会に提出する。分会は、領収書を発行し、それらを取りまとめた上で、期日までに府職労本部に提出してください。

個人賠償責任共済 ・継続処理 ・新規加入

Table with 2 columns: (新規加入募集) ①共済期間 2010年4月1日から2011年3月31日, ②保障内容 申込書付きリーフレットに記載のとおり, ③年間掛金 1,000円(申込時に一括納入), ④申込締切 2010年3月1日(月). (満期継続) 共済期間、保障内容、年間掛金、申込締切については、新規加入募集と同様です。

前進座2月特別公演
さんししよう太夫
とき 2月11日(祝・木)~20日(土)
場所 国立文楽劇場
料金 1等席8,500円/2等席6,000円
19日午後6時の公演は、働く者の観劇会として1等席6,500円であっせん。希望者は府職労まで。

「戦略」を撤回し、政策医療の推進と安心・安全な医療の確立を
この非公員型への移行について、病院機構も人材確保(特に看護師)への影響や制度上の課題等を認識しながらも知事の一言で、非公務員型への移行をすすめるよう求めています。
病院労組では、中身が身分・賃金・労働条件に大きな影響を及ぼす「マネジメント」の撤回を求め、府立の病院として政策医療の推進と安心・安全な医療の確立に努めるよう強く求めています。

夏空の光
大阪府職員演劇研究会です。公演のご案内をさせていただきます。公演時名称「劇団せすん」を使っの公演は2回目となりますがよろしくお願いたします。さて今回の公演はファンタスティックな作品です。見知らぬ駅に降り立った一人の女性、その駅にまつわる不思議な人々、物語は以外な展開に...この冬何かを思い出させてくれるほっとするひとときを味わってください。
作:皆木 達也 演出:三輪 智津子
於:グリーン会館(地下鉄南森町から徒歩5分)
2月5日(金) 19:00~ チケット:¥2,000
6日(土) 13:00~ 連絡先:秋田(なにわ西府税)
6日(土) 17:00~ 杉田(三島府税)